

在がの農業委員会だより

役員構成と部会構成
さる三月二日、市役所講堂
において、市長招集による第
一回の総会が開催され、人事
案件を中心審議され、新ら
しい地域づくり、農業者の生
活安定のため農業者の代表と
しての期待を担つて新体制が
スタートしました。

今回の改選では、九選管区で何れも無投票で選出されましたが、届出締切までは選挙戦に突入する情勢の選挙区があり、関心が高かったことを示します。

新旧別では、公選三十六名のうち前委員十六人、新委員二十人と大きく変り、選任委員で農協選出（一号委員）八名のうち二人が交替され、学識経験者として市議会から選出され委員（二号委員）は再選となつております。

会長に田代周二郎氏・会長代理は西沢隆氏。

農業委員の改正と部会構成 平2年度農委の主な事業と農林 関係予算 農年ニュース、無断転用の防止

農家の期待を背負つて 農業委員改選される

(芋井)	同代理	北村賢至
(信更)	振興部会長	南沢
(信里)	同代理	和田守
雄(牧島)	地区調査会長	
北部	北村泰雄	西部 小池
登 南部	竹内経男	東部
田村雅司 中部	西村晴男	



農政
局



會長代理



金 長

農委平成2年度 事業計画決まる

農委平成事業計画

○許可申請関係者に違反転用者がいる場合、原状回復等確認後でないと受付けない

○特定農地貸付けに関する法律による一般市民への農地貸付を関係機関と調整、円滑化を図る。
○農地保有合理化事業の活用と、農地の情報交換
(2)無断転用防止
○農地法の趣旨の徹底
○パトロールを強化し違反転用、不法売買の未然防

市民の生命の基である食糧を、安全かつ安定的に供給する農地を守るために、
(1) 農地の有効利用
○利用増進、あっせん事業等により流動化を図り経営規

(3) 他の行政機関に対する建議、要望等

(4) 情報活動の推進

全国農業新聞の普及、農業委員会だよりの発行、農地部会

(1) 農業委員会選挙人名簿登載申請の適正指導
(2) 農業委員研修（関係法令）、農業関係税制、農業情勢

一、全般的な事業

(3) 他の行政機関に対する建議、要望等	○ 地域農業整備事業の促進 ○ 国、県、市の各事業促進 ○ 農業新報の普及、農業委員会よりの発行、農地部会
(4) 情報活動の推進	○ 農業新報の普及、農業委員会よりの発行、農地部会 ○ 市民の生命の基である食糧を、安全かつ安定的に供給する農地を守るために、(1) 農地の有効利用 ○ 利用増進、あつせん事業により流動化を図り経営規模拡大の推進。 ○ 特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律による一般市民への農地貸付を関係機関と調整、円滑化を図る。 ○ 農地保有合理化事業の活用と、農地の情報交換 (2) 無断転用防止 ○ 農地法の趣旨の徹底 ○ 農地保有合理化事業の活用と、農地の情報交換 止
(2) 無断転用防止	○ 農業後継者育成対策 ○ 自立経営農家の育成対策 ○ 自立経営農家への農地の集積 ○ 関係機関、団体と情報交換 (2) 農業後継者育成対策 ○ 結婚相談会議と連携し、情報交換 ○ 関係機関、他市町村と情報交換及び研修の推進 (3) 農業振興等に係る、管内、管外の先進地視察研修
(4) 農地紛争、法に基づき和解の仲介。	○ 米需要拡大対策の推進 ○ 地域農業確立後期対策の推進 ○ 農業振興等に係る、管内、管外の先進地視察研修